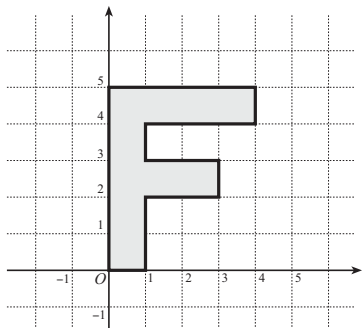
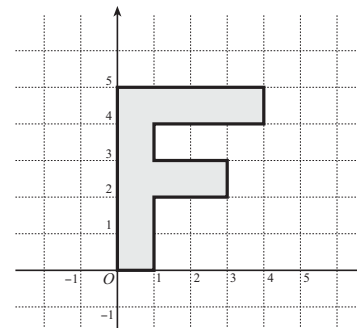
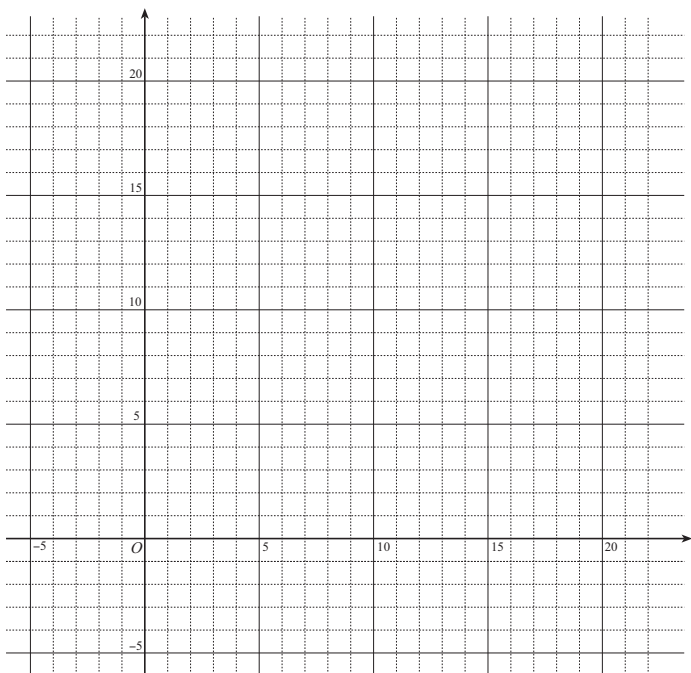


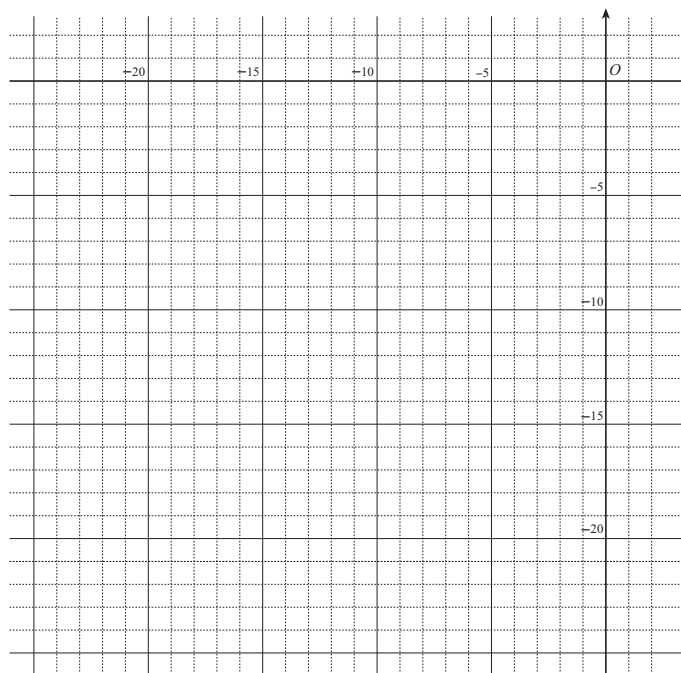
1 次の各々について、指定された行列で表される 1 次変換によって「F」の文字がどのように変換されるかを図示せよ。また、F の字の面積はどのように変化するかを調べよ。

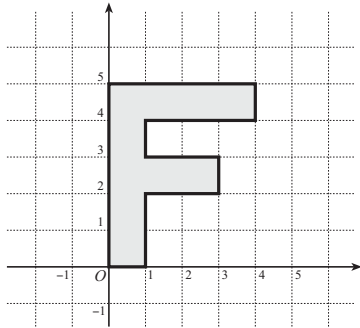


↓ $\begin{pmatrix} 3 & -1 \\ 1 & 2 \end{pmatrix}$

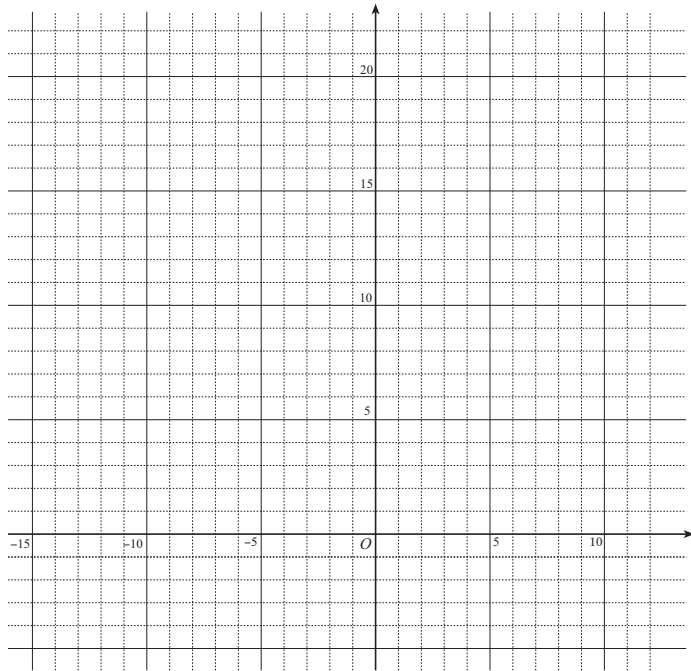


↓ $\begin{pmatrix} -3 & -1 \\ -1 & -2 \end{pmatrix}$





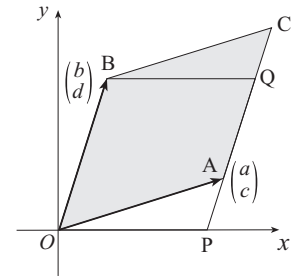
↓ $\begin{pmatrix} -3 & 1 \\ 1 & 2 \end{pmatrix}$



2 右の図のような平行四辺形 $OACB$ がある. $\vec{OA} = \begin{pmatrix} a \\ c \end{pmatrix}$,

$\vec{OB} = \begin{pmatrix} b \\ d \end{pmatrix}$ であるとする.

- 点 P の座標を求めよ.
- 平行四辺形 $OACB$ の面積は平行四辺形 $OPQB$ の面積と等しいことに注意して平行四辺形 $OACB$ の面積を求めよ.



3 2つの平面ベクトル \mathbf{a}, \mathbf{b} について「交代積」呼ばれる積 $\mathbf{a} \wedge \mathbf{b}$ が定義される. ベクトルの内積同様, 交代積の値はスカラー (実数) である. 交代積「 \wedge 」は以下の性質を持つ.

- 【定数倍】 $(k\mathbf{a}) \wedge \mathbf{b} = \mathbf{a} \wedge (k\mathbf{b}) = k(\mathbf{a} \wedge \mathbf{b})$
- 【分配法則】 $(\mathbf{a}_1 + \mathbf{a}_2) \wedge \mathbf{b} = \mathbf{a}_1 \wedge \mathbf{b} + \mathbf{a}_2 \wedge \mathbf{b}$, $\mathbf{a} \wedge (\mathbf{b}_1 + \mathbf{b}_2) = \mathbf{a} \wedge \mathbf{b}_1 + \mathbf{a} \wedge \mathbf{b}_2$
- 【交代性】 (2つの項を入れ替えると符号が変わる.) $\mathbf{b} \wedge \mathbf{a} = -(\mathbf{a} \wedge \mathbf{b})$
- 【正規性】 (単位正方形の体積は1.) $\mathbf{e}_1 \wedge \mathbf{e}_2 = 1$

これらの性質を用いて $(a\mathbf{e}_1 + c\mathbf{e}_2) \wedge (b\mathbf{e}_1 + d\mathbf{e}_2)$ を計算せよ.